



四中ホームページはこちら

■あの「ベトナムドクちゃん」グエン・ドクさんが来校



11月15日(金)は特別な日となりました。あの「ベトナムドクちゃん」の弟さん、グエン・ドクさんの来校が実現しました。来日のためにいろいろと動いて下さった皆様に本当に感謝申し上げます。

一行がお昼過ぎに到着し、まず3年2組と一緒に給食を食べました。おいしいと感想いただきました。また中学生

向けの量が多かったようで、お腹がいっぱいだといって、笑いながらお腹をさすっていました。そして、5時間目は3年生が合唱や体育祭で舞ったエイサーを披露し、ベトナム語講座を開いていただくなどで交流し、6時間目は、全校生徒と水桜小6年生を対象とした講演会を行いました。

講演会では、ベトナム戦争のこと、枯葉剤のこと、そして後遺症など戦争被害は今でも続いていることなど、スライドを見せながら話してくれました。ベトナム語でしたが(通訳を介していました)子どもたちは非常に真剣に耳を傾けていました。最後に「しっかりと勉強をして世界を平和にするために活躍してほしい」とメッセージをしてくださいました。

振り返りをした子どもたちの感想を読んでいますと、ドクさんのメッセージがしっかりと伝わっていることがわかります。一部ですが紹介します。(ホームページ校長日記でも紹介しています)

・ドクさんはベトナム語でしゃべっていたので、通訳を通してしか意味がわからなかったけど、声の強調性からして、必死に伝えようとしているのがわかった。

・「私は周りの人のためじゃなく、自分のために生きている」と言っていて、その通りだと思ったし、自分もそんな風な考え方をしないといけないと思いました。

■アウトプットデイへのご参加ありがとうございました

11月29日(金)アウトプットデイには、保護者・地域の皆さんをはじめ、授業に関わってくださった企業の皆さんや市内外の教員、教育委員会など多くの方にご参加いただきまして、ありがとうございました。

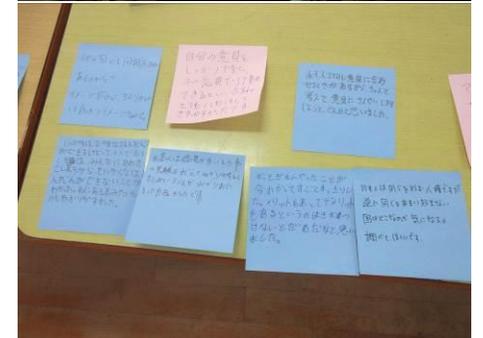
水桜小との合同開催で、しかも初の取り組みでしたので、正解がわからない中ではありましたが、そこには子どもたちが生き生きとアウトプットする姿がありました。さらには、地域、保護者、教職員、そして異年齢の子どもたちどうしが自然と交流しながら、フィードバックを通じて活発な対話が生まれていたことは、わくわくとした化学反応が起きているようで、とても有意義な時間と場になったと思います。

四中生は午前中に水桜小を訪ね、小学生のアウトプットに対して、フィードバックをしました。小学生があまりにもしっかりとアウトプットしていたので、生徒たちもそれに応えるように耳を傾け、真剣に向き合っていました。午後からの自分たちのアウトプットの良いお手本になったのではと思います。

中学校の部のオープニングは、生徒たちに運営を任せましたが、自分たちで考えた原稿を本番では読むこともなく、自分の言葉で伝えようとする姿には感動しました。はじめての「アウトプットデイ」を自分事として捉え、成功させようという意気込みを感じました。

その後、各教室でのアウトプットは、どのブースも盛り上がっていました。自分たちが探究してきたことを人に伝えること、そしてフィードバックをいただく経験は、きっと、今後の学ぶ意欲にもつながったのではないのでしょうか。

「アウトプットデイ」が今後の水桜学園の柱のひとつとなりますよう、皆さんと一緒に育てていきたいと思っています。



月おしらせ月

■終業式 12月24日(火) 給食は23日までです。よいお年をお迎えください。

■始業式 1月8日(水) ■1・2年チャレンジテスト 1月9日(木)